



去る11月17日、秋田市の広報番組「おはよう秋田市から」に出演させていただきました。これは、秋田市都市景観賞受賞についてインタビューされたもので、現地の映像に交えて施設の特徴や、設計の趣旨についてお話をさせていただきました。
当日、インタビューとは聞いておりましたが、TV撮影とは聞いておらず、いきなりのTVカメラ入場になかなかおぼろげでした。受け答えもその場で考えながらしておりますので、同じような事何度も言っておりました。(笑) しかもデジタル放送、あまり自分の顔はアップで見たくないですね。(笑)

お知らせ



盛岡 S-House オープンハウスのお知らせ

この度、お客様のご厚意により今回の特集でも取り上げました盛岡 S-House のオープンハウスを実施いたします。ただし、大変申し訳ございませんが今回は ASJ アカデミー会員様限定のご案内になります。12日の午後から13日一杯、私も現地にいる予定です。ASJ 会員の方には、是非ご覧いただきたいと思っております。

日時 平成21年12月12日(土)・13日(日)
10:00 ~ 17:00
場所 盛岡市長橋町(しいのみホーム隣)

(内緒ですけど、会員以外の方でご覧になりたい方がおりましたら当事務所までご連絡下さい。)

MORIOKA



盛岡市 "S-House"

盛岡市の郊外に建つ、ご夫婦二人と愛犬のための住宅です。南西向きの角地に位置し、軽のスポーツカーのための小さなガレージが付属しています。デッキに面した吹き抜けのある明るく開放的なリビングを中心に、シンプルなプランで構成されます。寝室の他に予備室的な個室も1室あり、将来趣味を活かしたビジネスに使用する予定です。リビング回りは、画一的なクロス仕上げは避け、ローコストでありながら独特の表情を見せるラワン合板仕上げとしています。2階吹き抜けに面したフリースペースは、ゲストルームなど多目的に使用可能で、教師であるご主人のワークスペースと合わせて、プライベートな第2のリビングとして活用します。冬期間、冷たい強風の吹き付ける西側は比較的閉鎖的な立面でありながら、スリット状の開口部がリズムカルに並び、この住宅に独特の表情を与えています。プロジェクト全体としてもローコスト住宅の部類で LessDesign ながら、存在感のある住宅になったのではないかと思います。



KITAKAMI



北上市 "HairSalon-F"

北上市の新しい街中に位置するヘアサロンです。カット10席、シャンプー4台の他に、ネイル1席、エステルーム2席が設けられ、地方都市においては比較的規模の大きなサロンです。ヘアサロン部門と、ネイル・エステ部門はゆるやかにゾーニングされ、それぞれの動線が交錯しないよう配慮されています。また、スタッフの作業効率やお客様の移動動線にも注意し、尚且つそれぞれのスタッフが店内状況を把握し易いプランニングとしています。各部収納も、必要な物が必要な位置にあるように、十分に検討し、作業がスムーズに進むよう計画しました。インテリア、エクステリアとも、シンプルで落ち着いた雰囲気を心掛け、その中に印象的なデザイン・エレメントをいくつか取り入れています。オーナーにとって2店舗目のサロンになりますが、基本的には1号店の延長にあるサロンとしながらも、北上では数少ない総合サロンとして、新たに美容のワンストップサービスを提供して行きます。



スタッフの日常・非日常 vol.19



こんにちは。スタッフの渡部です。師走書き。引越した部屋が椅子を欲している。ジャスパーモリソンの「プライチエア」は美しい。欲している。だが高い。セール中？そ、それでも高いのだ。無理だ。無印だ。似たような「タモ材チエア」がある。これならば。しかも深澤直人だ。買いた。欲する。しかしどのくらい関わっているのだ。現物を見た。細部がキレキレなら買おう。さすが無印だ。名前を出さんと。カトラリーはジャスパーモリソン？どうりで良いと。ソファもか。にくいぞMUJI。ほれなおしたぞ。よしいこう。いや。待てよ。無印週間は終わっている。メンバー限定10パーオフの「無印週間」はとうに過ぎているのだ。そしてやはりプライチエアは数段美しいのだ。数段。よし、、、保留。

今月のマテリアル



INAXのレンガタイルです。本来は外壁用のタイルなのですが、ショップなどで雰囲気のあるインテリアにしたいときは、内部に使ったりも使用予定です。写真はOSOの談話コーナーです。そのままでも味わい深いのですが、全体との調和と、ゴツさを和らげる意味でも白く塗装しています。

編集後記

みなさんこんにちは。12月ですね。今年もあと20日たらずですが、今日がもうそんな時期だなんて、とても信じられません。(笑)

今回のニュースレターは、現在お隣の岩手県で進行中のプロジェクトをご紹介させていただきました。岩手県へは新幹線や高速道路も整備され、お隣の県の中でも、最も行きやすい県ではないでしょうか。私も2つのプロジェクトが進行中ということもあり、このところ週に1~2度通っています。S-Houseは間もなく引き渡しになりますが、ヘアサロンは年が明けてから工事が始まる予定ですので、冬を通うことになりそうです。(タイヤ、大丈夫かな?)秋田市内の現場に比べ遠くが大変なのはもったいなのですが、場所に縛られなくてよいのは建築家の良いところの一つ。しかし逆に外からの流入もあり、熾烈な競争もあるのですが、その厳しさの中で自分を磨きながら、フットワーク軽く出掛けて行きたいと思っております。

あつ、年末のごあいさつ忘れてますね。皆様、よいお年をお迎え下さい。(本当にそんな時期?) それでは次回もどうぞ楽しみに。



今月の加藤一成
こちらTV画面から。ご覧になられた方、いますか? 家は子供たち大笑いでた。(泣)

Web Site

- Home トップページ
- Profile プロフィール
- Concept コンセプト
- Service 業務案内
- Works 設計事例
- Conference 無料相談

ニュースレター
「建築家の日常・非日常」
発行責任者: 加藤 一成

株式会社 加藤一成建築設計事務所
TEL. 018-831-4315
FAX. 018-831-4316
HP. http://www.issei-design.com
BLOG. http://issei-design.cocolog-nifty.com/
MAIL. info@issei-design.com